



平成27年 6月9日 NO・31

〒311-1114 水戸市塙崎町1016
TEL029-269-2116 FAX029-269-3160
Mail tunezumi-j@magogoro.ed.jp

【ホームページで、カラー版が見られます】

生徒諸君へ
昨日は、素晴らしい態度で「市總体激励会」が開催できることをうれしく思います。忙しい中を皆さんのために時間を取ってください、後援会長の高橋様をはじめ、沢山の保護者の皆様に来校いたさ、激励会を盛り上げて下さったことにも感謝したいと思います。

その後の保護者会も、皆さんのために保護者の方々が心を寄せ合い、活発な話合いを行ってくれました。

話し合いが終了し、一段落した頃、ある保護者の方が、私（校長）のところにおいてになり以下のような話しをしてくれました。

総体を目前にして、各部活とも土日には練習試合が組まれている。やる気のある生徒たちが常中

輝け「常中魂！」

観戦時は、全員が整然と整列して座り、心を一つにして応援をしている。「一人も自分勝手な行動をとっている生徒がいなかつた。

練習試合を組む良さは、実はこんな所にもあるのだ。自分たちが頑張っているのと同じように、相手校の人たちも頑張っていることを自分の目で見て感じることができる。

しかし、もし「自分の目（心）が」曇っていたらどうだろう。せっかくの成長の糧である、相手校の良さ、他校の生徒の良さに気付けなくなる。本校のその時の生徒の目は曇つていなかつたどうか。

保護者の皆様は、相手校の良さに気づけば気づくほど、その時の自分たちの子供たち、つまり皆さん、又は皆さんの仲間のその時の態度に課題を感じたという。残念ながら、その時の本校の一部生徒は、試合観戦中、また応援中に統制のとれていない動きが目立つた。

市總体激励会実施される



6月8日（月）に、市總体激励会が高橋雅孝後援会長様をはじめ、多くの保護者の皆様の参列をいただき、盛会のうちに終了することができました。

各部の生徒たちのやる気に溢れた態度、整然とした行動に頼もしさを感じができる良い会となりました。

にはたくさんいる。保護者としても、その生徒たちのやる気を生かせるよう手助けをしていきたい。その上で、今現在気になることがある。

ある部活の、ある練習試合の時の話だ。

その練習試合は、本校を含む数校で行われていた。その際、多くの保護者たちが参観に来ていた。保護者たちは、その時来ていた相手校生徒たちの試合態度、観戦態度の良さに感心した。

試合中は、声を揃えて応援をしている。

さて、この話を受けて皆さんは、どう考えるだろう。

激励会の時に、あれほど整然とした態度で会に臨むことができる皆さんだ。礼のすばらしさは、水戸一番の皆さんだ。その皆さんに改めて聞いたい。

「今の君の心に慢心はないか？」『自分だけ良ければ良い、自分だけ樂しければ良い』という甘えた心はないか？

常中魂は、「常に正しかれ」を基本の一つとする。自分の行動の規準は、「樂か樂でないか、自分で楽しいか、楽しくないか」ではない。「自分と、仲間の育ちにとつて『正しかか、正しくないか』」を規準にする。

皆さんの学校は、皆さん自身で築くしかない。そして、チーム常澄で築くしかない。「それは違うぞ」と勇気をもって、自分と仲間に言える。そんな気概をもって、自分の行動を見直す時ではないだろうか。合い言葉は「輝け、常中魂」だ。

（ご意見をいただきた保護者様に感謝）

